

タンパク質 結晶化プロセス分散性評価

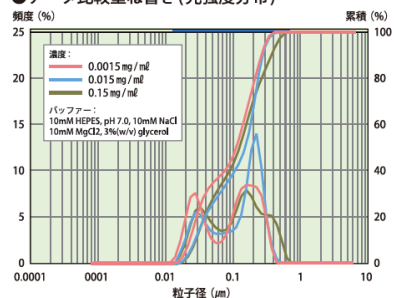
ナノトラックによるリボソーム・リゾチームの粒子径分布測定

概要

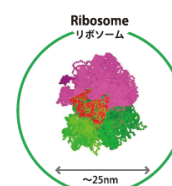
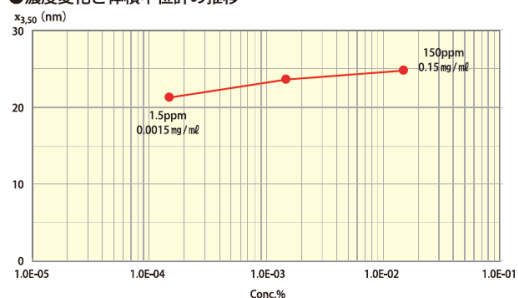
タンパク質を結晶化するプロセスにおいて、タンパク質が溶液へ均一に分散(単分散)していることは、非常に重要なファクターです。ここでは粒子径分布測定装置ナノトラックを用いタンパク質分散液の粒子径分布を高精度に測定し、分散状態を適切に評価した例をご紹介します。

極低濃度の分解能測定例 試料：リボソーム

●データ比較重ね書き(光強度分布)

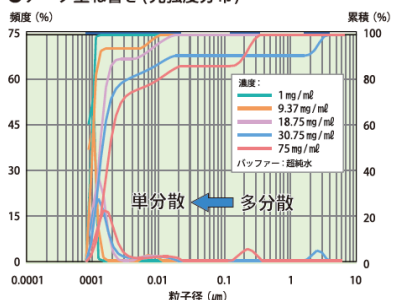


●濃度変化と体積中位計の推移

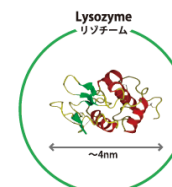
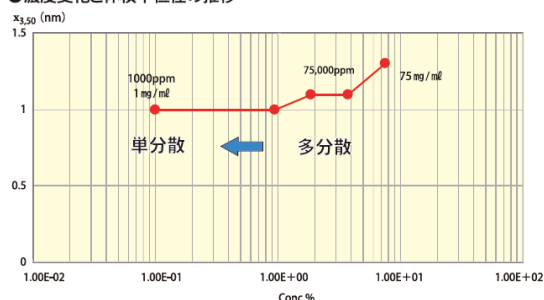


濃度変化による会合状態の推移 試料：リゾチーム

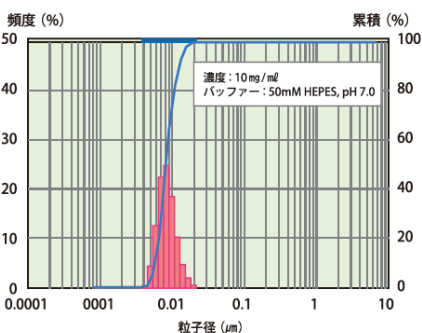
●データ重ね書き(光強度分布)



●濃度変化と体積中位径の推移



アルブミン測定データ(体積分布)



評価機器

測定装置 : Nanotrac WAVE II UT151
測定原理 : 動的光錯乱法(DLS)/周波数解析
測定範囲 : 0.8~6.500nm

協力 : 独立行政法人 理化学研究所

For further information please contact us at:

www.microtrac.com